

令和7年度 学校評価報告書

1 本年度の重点目標

- | |
|------------------------------------|
| (1) 学習意欲を高め、主体的に学習に取り組む態度の育成と学力の向上 |
| (2) 基本的な生活習慣の確立と規範意識の醸成 |
| (3) 社会的・職業的自立の基礎の養成と進路希望の実現 |
| (4) 心身の健康増進と生命を大切に、人権を尊重する心の育成 |

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
教育課程	<p>・複数のICT機器を活用し、主体的かつ効果的に生徒の学びや理解を深める授業形態を推進した。また、学校設定科目「アウトドアⅠ・Ⅱ」を柱とした学習・探究・キャリア教育の更なる発展を目指しながら、教科横断的な学習の推進、授業改善を目的とした全教職員の研修などに積極的に取り組んだ。町内小中学校との連携では、次世代育成プロジェクトや学力向上講習等での情報共有、共通理解を図りながら地域レベルでの教育の推進・向上に努めた。</p>	<p>・アウトドアやICTを軸とした教育活動、さらに少人数を生かした、一人ひとりを大切にされた指導形態は、学校の魅力化に資するものであり、小規模校ならではの特色を生かした授業や部活動が展開されている。また、生徒も充実した学校生活を送っていると感じる。今後はさらに、学力向上につながる指導体制、家庭学習時間の増加、また、「総合的な探究の時間」の見直しなどを行うことで、より魅力ある高校となると確信している。</p>
改善方策	<p>・学校全体としてICTや教科横断的な学習、観点別評価をさらに推進する。また、総合的な学習の時間では、内容の整理や単元間のつながりを意識し、学習を系統だったものにしていく。課題設定や振り返りを充実させることで、生徒が自ら考えを深める「より深い学び」の実現を目指す。さらに、令和10年度入学生に向けた教育課程の編成を進める。</p>	<p>・家庭や地域関係機関、小中学校及び提携大学との連携のもと、地域の特性を生かした包括的な視点で、相互尊重の態度や社会性を養うことを望む。また、アウトドアやPTA、地域との交流を通じた活動の中で、生徒のよりいっそうの人間力の向上を共に目指し、支援、協力をしていきたい。その結果、生徒の進路実現に寄与していくことを望む。</p>
生徒指導	<p>・生徒主体の活動の推進や、校内研修を通し、生徒理解を深めた。また、1日防災学校では、「災害時に高校生としてできること」をテーマに、要配慮者（高齢者）支援を実施した。体験的な学びを通して、防災を自分事として捉え、地域の一員としての自覚を高めることができた。その他、授業・学校行事・課外活動を通し、生徒の積極的な姿勢を引き出すとともに、地域を理解し、互いを認め合う心を育んだ。</p>	<p>・家庭や地域関係機関、小中学校及び提携大学との連携のもと、地域の特性を生かした包括的な視点で、相互尊重の態度や社会性を養うことを望む。また、アウトドアやPTA、地域との交流を通じた活動の中で、生徒のよりいっそうの人間力の向上を共に目指し、支援、協力をしていきたい。その結果、生徒の進路実現に寄与していくことを望む。</p>
改善方策	<p>・小規模校の強みを生かし、各行事に応じて学年の枠を越えた集団を効果的に編成することで交流の幅を広げていく。また、生徒の悩みを把握し個別には継続的な面談を実施するとともに、SCやSSWなど外部人材を活用した教育相談や保健指導体制を充実させ、様々な課題を抱えた生徒に寄り添う指導を行っていく。また、様々な交流を通し、互いを尊重し、協働する喜びを体感できる活動を推進していく。特に、アウトドア活動やボランティア活動などを通じて外部の人との関わりの中から視野を広げ、社会の中での自分自身を考えながら行動できる生徒を育成していく。</p>	<p>・一人ひとりの希望や適性に合った進路相談や進路講習及び模擬試験（大学進学）の充実、将来の地元就職を意識した町内施設でのインターンシップや進路説明会・地域資源の活用などの更なる充実を引き続き期待する。</p>
進路指導	<p>・講話、セミナー、資格取得への積極的参加を通し、生徒の進路意識の向上を図った。また「地元企業説明会」や「大学見学」、「インターンシップ」など、生徒が様々なジャンルから将来を考え、選択できる進路行事の充実を努めた。</p>	<p>・一人ひとりの希望や適性に合った進路相談や進路講習及び模擬試験（大学進学）の充実、将来の地元就職を意識した町内施設でのインターンシップや進路説明会・地域資源の活用などの更なる充実を引き続き期待する。</p>
改善方策	<p>・進路目標を高校入学時より、一つ上を目指す気持ちを持つことができる生徒の育成を目指し、幅広い進路情報の提供、多様な進路行事、さらには個々の学力向上につながる進路活動を実践していく。また、アウトドア活動等を活用し、地域課題解決力など、将来に生きる人間力育成にもよりいっそう努めていく。</p>	<p>・一人ひとりの希望や適性に合った進路相談や進路講習及び模擬試験（大学進学）の充実、将来の地元就職を意識した町内施設でのインターンシップや進路説明会・地域資源の活用などの更なる充実を引き続き期待する。</p>
学校経営	<p>・「魅力ある学校・応援される学校」を目指し、学校見学会の充実や地域イベントへの参加など地域連携を一層推進するとともに、各種メディアの活用や中学校訪問を通して町外への広報活動にも積極的に取り組んだ。その結果、令和8年度の受検者数は22人となり、一定の成果が見られた。また、PTAや学校運営協議会との連携を強化し、地域とともにある学校づくりの推進に努めた。</p>	<p>・アウトドアを柱とした特色ある学校づくり、地域と連携した教育活動が定着していると感じる。魅力ある取組みと積極的な広報活動は入学者増にも効果をもたらしている。今後も、安定した入学者の確保、さらには町の活性化の中核的役割としての学校運営を期待するとともに応援していきたい。</p>
改善方策	<p>・アウトドア活動を軸とした教育活動と多様な進路実現を達成できる体制づくりを図る。 ・広報活動と地域連携の充実を図り、「まちづくりの中心的な役割」を担う諸活動を実践していく。 ・地域とつながる学び、地域から応援される学校づくりを進め、校内での共通理解と機能強化を図るとともに、各関係機関とのより一層の連携を深めていく。</p>	<p>・一人ひとりの希望や適性に合った進路相談や進路講習及び模擬試験（大学進学）の充実、将来の地元就職を意識した町内施設でのインターンシップや進路説明会・地域資源の活用などの更なる充実を引き続き期待する。</p>
公表方法	<p>・公式ホームページに掲載</p>	